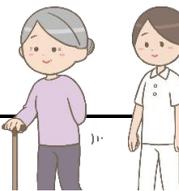
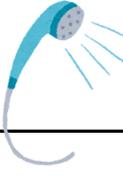


胸腔鏡下肺切除術 クリティカルパス 患者様用

月日経過	入院	手術前日	手術当日(術前)	手術当日(術後)	術後1日目	術後2日目	術後3~6日目	術後7~14日目
達成目標	手術の必要性を理解し、体調管理を継続する		手術中	術後の安静を保ち、体調不良を伝えることができる	<ul style="list-style-type: none"> ・日中を座位で過ごし、リハビリを行う ・食事を十分に摂取できる ・点滴、管などの自己管理をができる ・体調不良あれば伝えることができる 		退院後の注意事項を理解し、退院できる状態になる	
点滴			午前手術は手術室で、午後手術は10時から病棟で、点滴開始します	手術後も点滴を継続します	食事量をみて、昼に終了します			
内服	医師の指示のもと内服してください		6時に必要な薬を内服します		朝から鎮痛薬と持参薬を再開します	疼痛に応じて、鎮痛薬を調節します	退院処方があります	
治療・処置	<ul style="list-style-type: none"> ・手術部位の脇の毛を切ります 		<ul style="list-style-type: none"> ・医師が手術部位に印をつけます ・手術用の衣類および弾性ストッキングに着替えてください 	<ul style="list-style-type: none"> ・酸素マスク、心電図モニター、尿管、胸の管、背中中の痛み止めの管が入っています 	<ul style="list-style-type: none"> ・酸素は適宜減量し、心電図モニターを中止します ・歩ければ尿の管を抜きます 	<ul style="list-style-type: none"> ・医師の判断で、胸の管と背中中の痛み止めの管が抜けます 	抜糸は初回外来で行います	
検査	医師の指示で採血をします				採血、レントゲンがあります		術後3、7日目に採血とレントゲンを行い、状態に応じて検査を行います	
生活・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・行動制限なく、呼吸リハビリを行います。入院後にリハビリ担当者から説明があります。 ・シャワーして身体を清潔に保ちます 			術後は高度治療室(HCU)に入り、ベット上で安静にします	一般病棟に戻り、呼吸訓練・リハビリを開始します	<ul style="list-style-type: none"> ・点滴、管を管理しつつ、呼吸リハビリを継続します ・管がすべてなくなったら、シャワー浴できます ・創部も十分に洗って、清潔にします 		
食事			夕食以後は水分のみとしてください	6時以降は水分も中止にしてください	手術終了の6時間後、看護師と飲水テストしてから水分開始となります	昼食から再開となります	 	
指導・説明	看護師から入院生活の説明、主治医の回診、麻酔科医の術前訪問(時間未定)があります		・家族の方は病室または控室で待機してください	終了後に医師から家族へ術後説明します		退院後の療養と注意点、緊急対応について説明します。初回外来は約2週間後です。		

